

# 平成 20 年度第 1 回太田地域協議会会議録

---

◆日 時：平成 20 年 6 月 18 日（水）午後 1 時 30 分～

◆会 場：太田文化プラザ「生活実習室」

---

◆報 告

大仙市都市計画マスタープラン策定の協力依頼について

◆協 議

太田地域振興計画について

---

◆出席した委員の氏名

出席委員 12 人

大信田康雄、加藤 進、草薨太郎、倉田良子、小松一男、小松 誠  
鈴木弘之、泉 澄彦、野中シゲ子、福原榮司、藤澤由希子、鈴木鈴司

欠席委員 4 人

伊藤昭子、大信田弘喜、鷹觜信行、田口誠毅

---

◆職 員

高 橋 共 男（地域振興課長）  
藤 澤 光 朗（地域振興課参事）  
高 貝 清 一（地域振興課参事）  
細 井 誠 （地域振興課主任）

（午後 1 時 30 分開会）

- 1 開会 高橋共男地域振興課長
- 2 大仙市都市計画マスタープラン策定の協力依頼について  
建設部都市計画課より説明

3 協議会成立報告

委員の2分の1以上の出席があり、会議が成立する旨を報告

4 会長あいさつ 加藤進会長

5 太田総合支所長あいさつ 大信田総合支所長

5 会議録署名委員の指名

会長が福原榮治委員と藤澤由希子委員を指名。

6 協議案件：太田地域振興計画について

ワークショップを実施。詳細は別紙のとおり。

7 閉会

会議録署名委員

---

---

## 太田地域まちづくり計画（地域振興計画）

### I 目的

地方分権の進展と厳しい財政状況の中、行政と住民との協働が求められるようになってきている。このようなことから、住民ニーズや地域の特性を尊重しながら、その地域に適した公共サービスを展開していく必要がある。

住民ニーズや地域の特性を把握するため、住民・各種団体によるワークショップを行い、住民のまちづくりに対する意識の高揚をも図るとともに、課題を解決するため、太田地域まちづくり計画を作成するものとする。これにより、行政だけでは解決困難な課題に関して、住民との協働により解決に導く効果が期待できる。

### II 計画の体系

太田地域の発展は大仙市総合計画の基本計画及び実施計画によって行なわれることであるが、きめ細やかな公共サービスを提供するため大仙市総合計画基本計画の体系を用いるものとする。

#### ◆大仙市総合計画基本計画体系

- 第1節 安心して健やかに暮らせるまちづくりを進めます
- 第2節 未来を創り心豊かな人を育むまちづくりを進めます
- 第3節 生き活きと希望を持って活躍できるまちづくりを進めます
- 第4節 生活の基盤が整ったまちづくりを進めます
- 第5節 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくりを進めます
- 第6節 仲間とふれあいともに活躍できるまちづくりを進めます

### III 計画の推進

計画の推進にあたっては、自主自立及び市民と行政との協働を基本に地域協議会で協議を行い、積極的に取り組むものとする。

また、市民等（団体等を含む）が行なうべき領域、或いは行政が行なうべき領域、そして市民等と行政が協働して行なわなければならない領域を明確にして推進する。

計画の実効性を確保するため、必要な財源は、一般会計予算或いは地域枠予算で対応する。

## 作業手順

### 1 ワークショップによる検討

#### 太田地域における課題の集約

- ・ 安心して健やかに暮らせるまちづくり(保健・福祉・医療分野)
- ・ 未来を創り豊かな人を育むまちづくり(教育分野)
- ・ 生き活きと希望を持って活躍できるまちづくり(産業分野)
- ・ 生活の基盤が整ったまちづくり(都市基盤整備)
- ・ 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり(環境・安全分野)
- ・ 仲間とふれあいともに活躍できるまちづくり(地域情報・交流分野)
- ・ 計画の推進にあたって(財政運営・市民との協働)

1回目 安心して健やかに暮らせるまちづくり  
仲間とふれあいともに活躍できるまちづくり

2回目 生活の基盤が整ったまちづくり  
環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり

3回目 未来を創り豊かな人を育むまちづくり  
生き活きと希望を持って活躍できるまちづくり  
計画の推進に当たって

### 2 地域振興計画素案作成

### 3 地域振興計画検討決定 地域協議会

### 4 地域振興計画実施計画案作成

### 5 地域振興計画実施計画決定 地域協議会

# 平成20年度 ワークショップの時間割

6月18日

14:20-14:25 (05 分間)

**■開会・職員紹介**

14:25-14:30 (05 分間)

**■ワークショップの説明・グループ分け**

14:30-14:35 (05 分間)

**■アイスブレイキング 名刺交換**

14:35-14:40 (05 分間)

**■ゴールの設定・グループ内でのまとめ方**

14:40-16:10 (90 分間)

**■グループに分かれてのまとめ ※グループ毎に適宜休憩を入れてください。**

16:10-16:20 (10 分間)

**■ふりかえり**

16:20-16:30 (10 分間)

**■閉会・連絡事項等**

## 《ワークショップのルール》

**①人の話をよく聞きましょう！**

なるべく相手の意見に対し、頭ごなしに非難はしないようにしましょう。

**②聖域を作らず、肩書きや立場を忘れましょう！**

**③愚痴や文句にならないように！**

**④絶対にあきらめない！遠慮しない！**

**⑤思いこみは捨てましょう！**

太田地域協議会ワークショップ編成(案)

H20. 6. 18

班	委員名	項目 (施策の柱)
1	草 薙 太 郎 大信田 康雄 福 原 榮 治 小 松 誠 泉 澄 彦  高 貝 清 一 加 藤 カ ヨ	環境と調和し、快適で安全に暮らせるまちづくり  (自然環境の保全、住宅環境の整備、公園・緑地の整備、衛生環境の整備、公害対策の推進、生活の安全・安心の確保、雪対策の強化)
2	小 松 一 男 加 藤 進 倉 田 良 子 鈴 木 弘 之 藤 原 鈴 司 藤 澤 由 希 子  藤 澤 光 朗 細 井 誠	生活の基盤が整ったまちづくり  (道路の整備、公共交通の整備、市街地の整備、上水道の整備、下水道の整備)

※ タイムキーパー 高橋共男地域振興課長